

JIA

株式会社 ジャパンインベストメントアドバイザー

< 証券コード: 7172 >

2015年12月期連結決算説明資料 (2015年1月～12月)

2016年2月12日



東京都千代田区霞が関三丁目2-1
霞が関コモンゲート西館20階
<http://www.jia-ltd.com>

経営理念	P4
会社概要	P5
沿革	P6
事業内容	P7
2015年12月期 業績ハイライト	P9
2015年12月期 主な事業の状況	P10
2015年12月期 レビュー	P11
上場効果-知名度並びに信用力の向上	P12
販売ネットワーク(ビジネスマッチング契約先)の拡大	P13
株主優待制度の導入	P14
2015年12月期 決算報告	P15~19
2016年12月期 通期業績予想	P20~22
事業領域の拡大	P24~29
当社の成長戦略	P30~32
参考情報	P33~36

■ 会社概要



金融を通じ社会に貢献する企業でありつづける

経営の基本方針

～経営理念実現のために～

- 私たちは、确实且つスピード感のある継続的な成長を目指し、企業価値の増大を通じ、株主様に貢献します。
- 私たちは、お客様からの支持・信頼を行動の原点とし、当社の提供する金融商品・サービスを通じて、企業、個人の繁栄に貢献するよう努めます。
- 私たちは、ビジネスパートナーの支持・信頼を得て、ともに社会的責任を果たし、成長することを目指します。
- 私たちは、役職員一人ひとりがプロ意識を持ち、持てる力をフルに発揮出来る環境作りに取り組みます。自由闊達、クリエイティブで新しいことにチャレンジすることを重視する組織・企業風土を大切にします。

会社概要

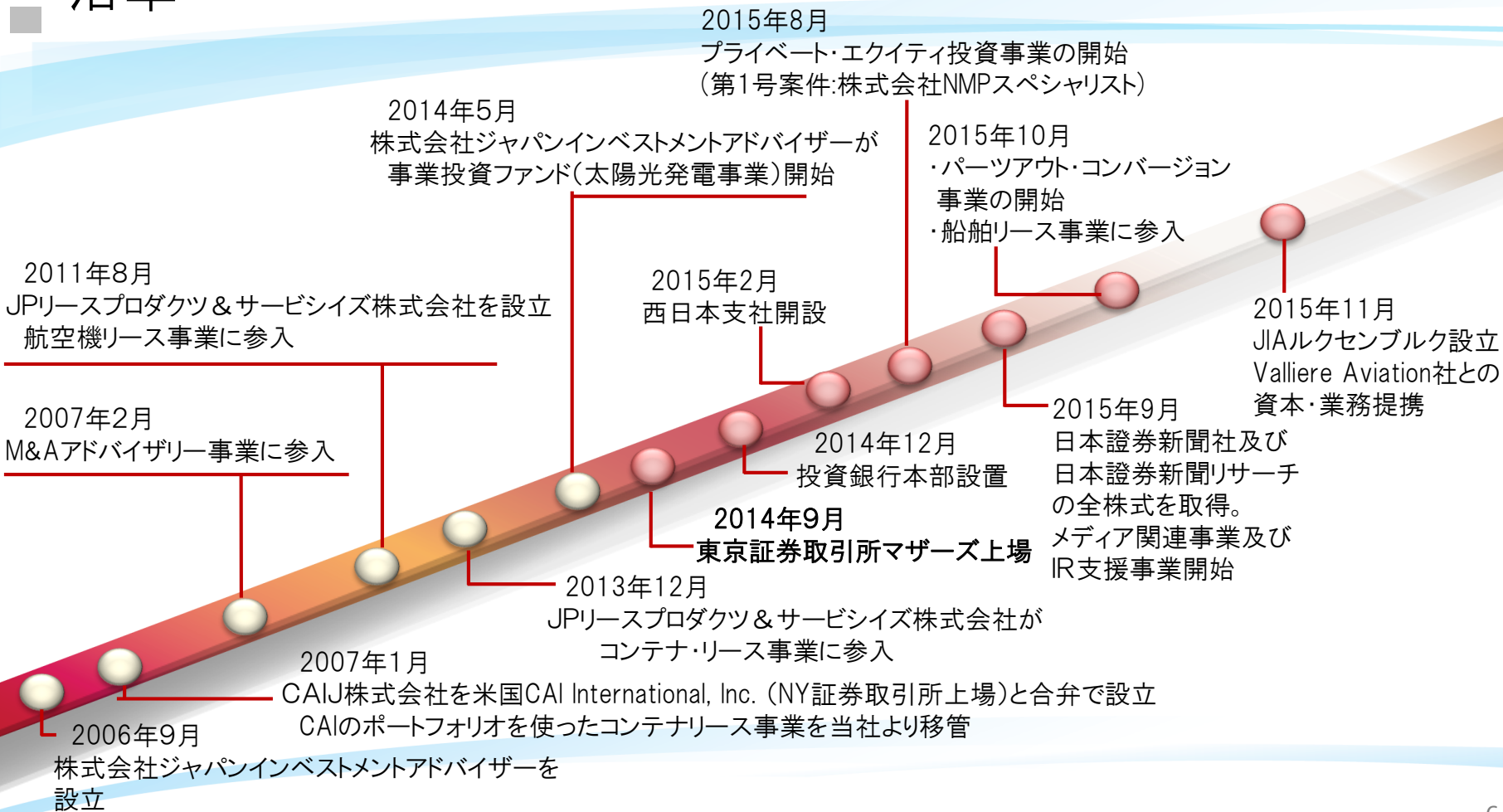
JIA

株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー

社名	株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー
本社所在地	東京都千代田区霞が関三丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 20階
代表者	代表取締役社長 白岩 直人
設立	2006年9月(決算期:12月)
事業内容	金融ソリューション事業
資本金	377百万円
上場市場	東京証券取引所 マザーズ市場(証券コード:7172)
常勤役員数	26名(単体)、47名(連結)
営業拠点	東京本社、西日本支社(大阪)
取引金融機関	みずほ銀行、千葉銀行、第四銀行、三井住友銀行、りそな銀行、三菱東京UFJ銀行 他20行 ※平成27年12月末現在の上位6行を記載。
主要株主	白岩直人 りそなキャピタル2号投資事業組合 みずほ証券 (株)こうどうホールディングス 双日(株) ※平成27年12月末現在の上位5位(シェア78.3%)を記載
主なグループ会社	連結子会社： JPIリースプロダクツ&サービスズ株式会社(オペレーティング・リース事業) 株式会社日本証券新聞社、株式会社日本証券新聞リサーチ(メディア関連・IR支援事業) 持分法適用会社： CAIJ株式会社(コンテナ・オペレーティング・リース事業)、あすかグリーンインベストメント(株)
監査法人	優成監査法人



沿革



事業内容

既存事業領域



メディア関連・IR支援事業



パーツアウト・
コンバージョン事業



オペレーティング・
リース事業



環境エネルギー事業



金融ソリューション事業



M&Aアドバイザー事業



プライベート・
エクイティ投資事業



不動産投資事業



ウェルス・マネジメント事業



人材ビジネス

新規事業領域

2015年12月期

■ ■ ■ 業績ハイライト

2015年12月期 業績ハイライト



1 オペレーティング・リース事業及び環境エネルギー事業が好調、組成・出資金販売額が大きく伸張

2014年9月の東証上場により知名度並びに信用力が向上し、資金調達力が大幅に向上いたしました。また、当社の主な顧客(投資家)である中堅・中小企業の収益改善、法人実効税率の段階的引き下げ実施期待等から、全国の顧客(投資家)からの投資意欲は依然として旺盛であり、需要が強く推移した結果、当期においては、12件の案件を組成し、18件の案件を販売いたしました。その結果、オペレーティング・リース事業の出資金販売額は、18,067百万円(前年同期比:80.0%増)、環境エネルギー事業は、3,382百万円(前年同期比:87.8%増)となり、その他事業を含めた売上高は2,805百万円(前年同期比167.4%増)と大きく伸張いたしました。

2 組成・販売実績

航空機



組成実績：3件
組成金額：23,316百万円
販売実績(完売)：8件
販売金額：14,837百万円

※当期末における航空機案件の商品在庫は1件(1,023百万円の募集総額)の組成を完了し、2016年12月期第1四半期において、5件の組成を予定しております。レッシー(賃借人)が欧米のナショナルフラッグ・キャリアと呼ばれる一流航空会社であることも好評の一因です。

船舶



組成実績：1件
組成金額：1,176百万円
販売実績(完売)：1件
販売金額：336百万円

※当期において、船舶案件の取扱いを開始いたしました。2016年12月期第1四半期において、1件の組成を予定しております。

コンテナ



組成実績：2件
組成金額：9,263百万円
販売実績(完売)：3件
販売金額：2,895百万円

※当期末におけるコンテナ案件の商品在庫は1件(1,744百万円の募集総額)の組成を完了しております。今後も、新しいレッシーを招聘することにより積極的に組成を行ってまいります。

太陽光発電

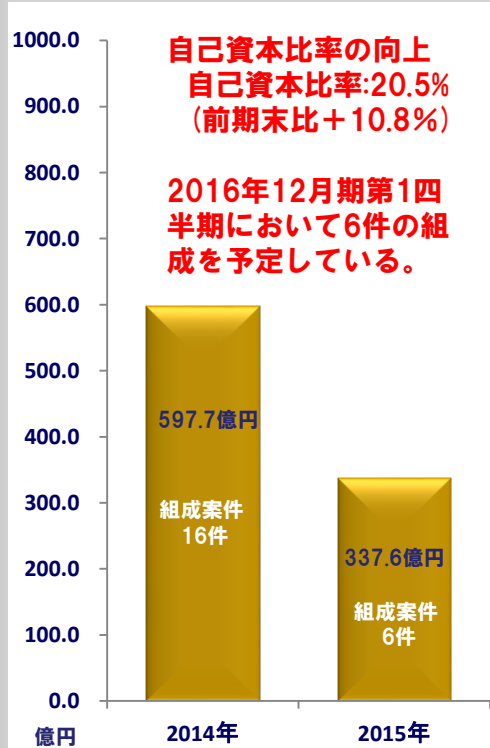


組成実績：6件
組成金額：3,652百万円
販売実績(完売)：6件
販売金額：3,382百万円

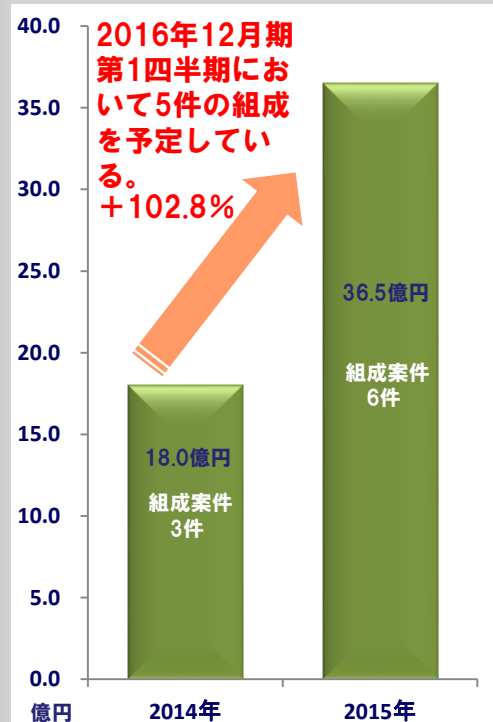
※為替リスクのない太陽光発電ファンドは投資家のニーズが非常に高く、販売開始後、短期間で完売しております。2016年12月期第1四半期において、5件の組成を予定しております。

2015年12月期 主な事業の状況

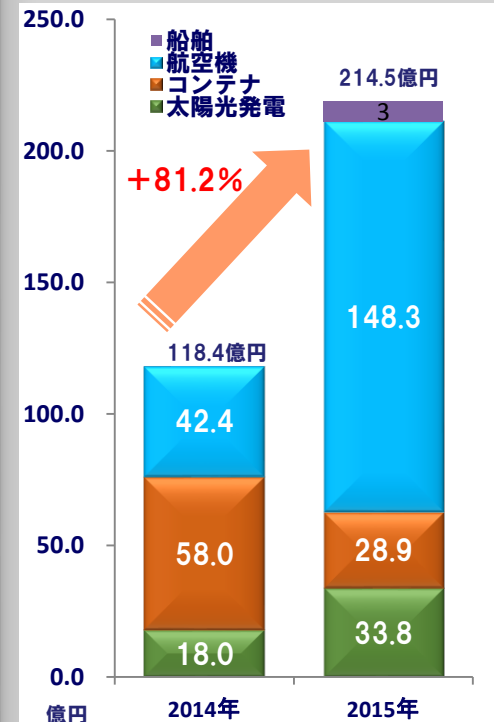
オペレーティング・リース事業 組成金額



環境エネルギー事業 組成金額



物件別出資金販売額



* 数値については、当期累計。また、案件数に関してはSPCの数をカウントしています。

2015年12月期 レビュー

主なトピックス

1月	初のシンジケート方式コミットメントライン枠30億円設定
2月	西日本支社の開設 所在地:大阪府大阪市中央区北浜三丁目7番12号京阪御堂筋ビル3階
5月	LEシステム株式会社(本社:福岡県久留米市)との資本業務提携 (→P25参照)
7月	自己株式の取得(取得した株式の総数:120,000株、取得価額総額:199百万円)
8月	プライベート・エクイティ投資事業の開始について 第1号案件:株式会社NMPスペシャリスト(→P26参照)
9月	株式会社日本証券新聞社及び日本証券新聞リサーチの全株式の取得(子会社化) (→P27参照) あすかグリーンインベストメント株式会社(本社:東京都千代田区)との資本・業務提携 (→P28参照)
10月	航空機を対象としたパーツアウト・コンバージョン事業の開始(→P24参照) 船舶を対象としたオペレーティング・リース事業の開始 フジ・エコ・テクノス株式会社(本社:大阪市東住吉区)への出資(同社発行済株式46.7%を取得) (→P29参照)
11月	海外子会社JIAルクセンブルクの設立(→P29参照) パーツアウト・コンバージョンビジネスの専門業者Valliere Aviationとの資本・業務提携(→P24参照) 株主優待制度の導入(→P14参照)

上場効果-知名度並びに信用力の向上

1 新規ビジネスマッチング契約先の増加

当期において、税理士・会計事務所8事務所、地方銀行3行、証券会社1社と新たなビジネスマッチング契約締結致しました。

この結果、累計提携先は税理士・会計事務所88事務所、地方銀行22行、証券会社7社と合計117件となりました。
(→P13「販売ネットワークの拡大」参照)



2 資金調達力の向上

翌四半期以降に販売を予定する案件組成のため、銀行から短期借入等を実行し、当期末の有利子負債は6,689百万円となりました。

また、資金調達枠は、前年同期末の19.3億円から65.3億円(コミットメントライン融資枠・当座貸越契約等)となり、資金調達力が大幅に向上いたしました。



3 人材面

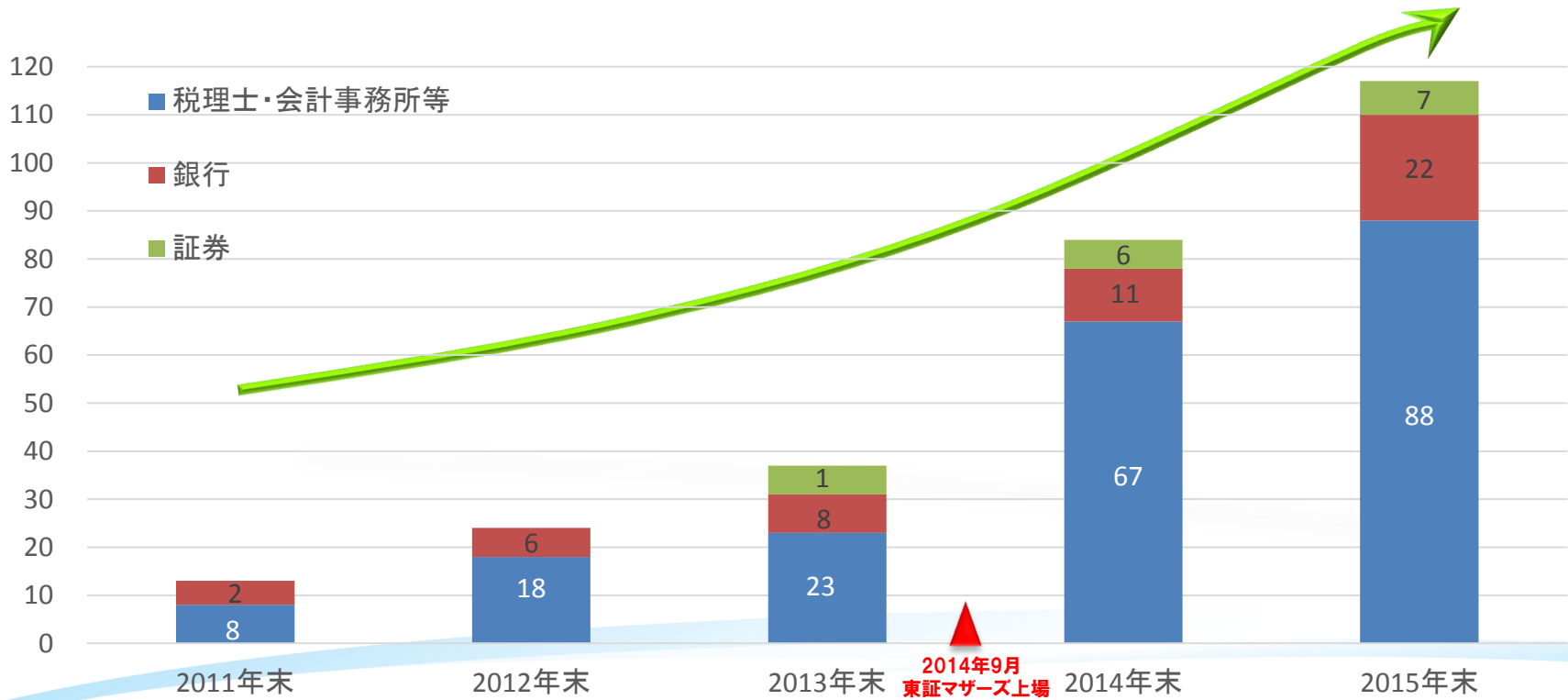
事業拡大・営業力強化のため、人員を増員し、常勤役職員は単体で26名(前年同期比:9名増)、連結で47名(前年同期比:31名増)となりました。

今後も、更なる業容拡大に向けて、優秀な人材を積極的に採用していきたいと考えております。



販売ネットワーク（ビジネスマッチング契約先）の拡大

（累計ベース）
（単位：件）



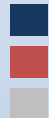
株主優待の内容

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力を上向きさせ、より多くの株主様に中長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入。

(1)対象株主	2015年12月末日現在の当社株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された株主様を対象
(2)割当基準日	毎年12月末日(年1回)
(3)優待品	クオカード及び日本証券新聞デジタル版購読券
(4)株主優待の内容	<p>進呈基準 (クオカード+日本証券新聞デジタル版購読券)</p> <p>継続保有期間1年未満</p> <p>100株以上1,000株未満 1,000円+日本証券新聞デジタル版1ヶ月購読券 3,000円</p> <p>1,000株以上 3,000円+日本証券新聞デジタル版3ヶ月購読券 9,000円</p> <p>継続保有期間1年以上</p> <p>100株以上1,000株未満 3,000円+日本証券新聞デジタル版3ヶ月購読券 9,000円</p> <p>1,000株以上 5,000円+日本証券新聞デジタル版6ヶ月購読券18,000円</p>
継続保有期間の定義	継続保有期間とは、当社株式を保有していただいた継続期間のことで、継続保有期間1年以上とは、2014年12月末日、2015年6月末日及び2015年12月末日の当社株主名簿に連続して記載された時点からといたします。



2015年12月期



決算報告

会計方針の変更について

主旨

（会計方針の変更）

従来、営業費用に計上しておりました顧客（投資家）紹介手数料及び案件組成に係る弁護士費用、並びに営業外費用に計上しておりました案件組成に係る金融費用については、売上との直接的な対応関係を明確にするために、当期より、売上原価に計上しております。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。

この結果、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は、535千円減少しております。なお、一株当たり情報に与える影響は軽微であります。

2015年12月期 連結貸借対照表 概要

(単位：百万円)

	2014年12月期 (遡及修正後)	2015年12月期	増減額		2014年12月期 (遡及修正後)	2015年12月期	増減額
流動資産	13,874	8,651	△5,223	流動負債	12,737	7,121	△5,615
現預金	1,276	2,379	1,102	買掛金	-	7	7
売掛金	174	694 ※①	520	業務未払金	28	7 ※③	△21
商品出資金	11,274	2,769	△8,505	短期借入金等	12,245	6,339	△5,906
未成業務支出金	47	5	△42	未払法人税等	154	495	340
立替金	900	625 ※②	△274	その他	308	272	△35
その他	201	2,177	1,976	負債合計	12,737	7,471	△5,265
固定資産	230	744	514	株主資本	1,367	1,932	564
有形固定資産	13	63	50	資本金	377	377	-
無形固定資産	1	8	6	資本剰余金	319	319	-
投資その他	214	672	457	利益剰余金	669	1,433	764
繰延資産	-	8	8	自己株式	-	△199	△199
資産合計	14,104	9,404	△4,700	純資産合計	1,367	1,932	564
				負債・純資産合計	14,104	9,404	△4,700

- ① 航空機案件1件とコンテナ案件1件の匿名組合出資金を一時的に引き受けております
 ② 太陽光案件組成のための立替金が主な目的です
 ③ 匿名組合出資金を一時的に引き受けるためのものです。商品出資金の増加に応じて短期借入金は増加し、商品出資金の販売が進むと短期借入金を適宜返済していくため減少いたします。当期においては、商品出資金の販売が好調であったため、借入金の返済が進み、短期借入金は、減少いたしました。

2015年12月期 連結損益計算書 概要

(単位:百万円)

	2014年12月期 (遡及修正後)	2015年12月期	増減	増減率
売上高	1,049	2,805	1,756	167.4%
売上原価	140	945	804	571.3%
売上総利益	908	1,860	952	104.8%
販売費及び一般管理費	373	704	330	88.6%
営業利益	534	1,155	621	116.2%
営業外収益	221	267	45	20.6%
営業外費用	74	156	81	109.3%
経常利益	681	1,267	585	85.9%
当期純利益	423	764	341	80.6%

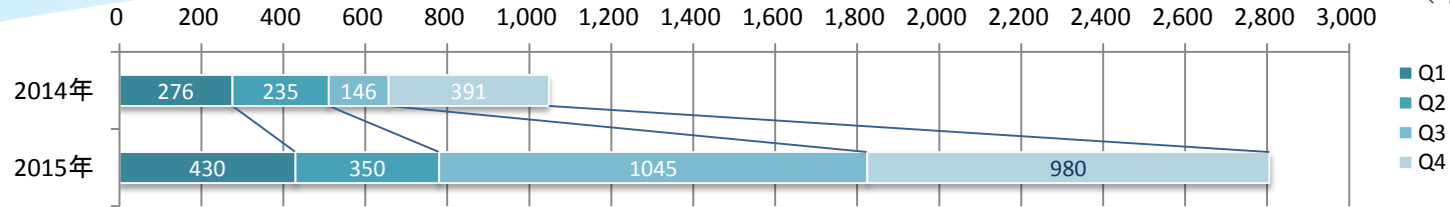
- ① 当期において、航空機案件8件、船舶案件1件、コンテナ案件3件、太陽光案件6件を完売しました。
- ② 当期より、従来、営業費用に計上していた顧客紹介手数料及び案件組成に係る弁護士費用並びに営業外費用に計上していた案件組成に係る金融費用については、売上との直接的な対応関係を明確にするために、売上原価に計上しております。

2015年12月期 連結損益計算書 概要

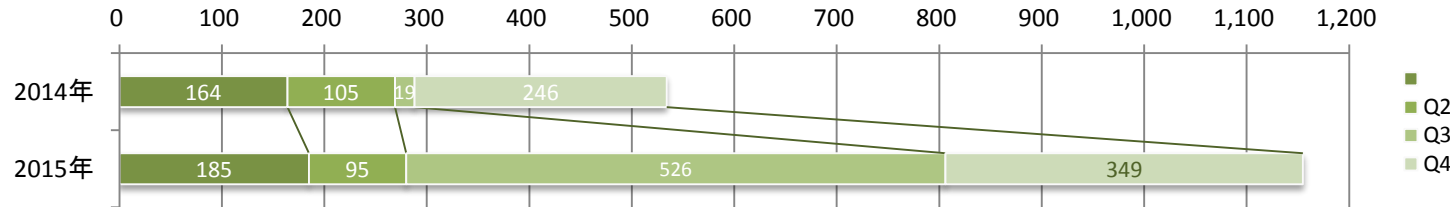
前年同期比較(2014年、2015年)

(単位：百万円)

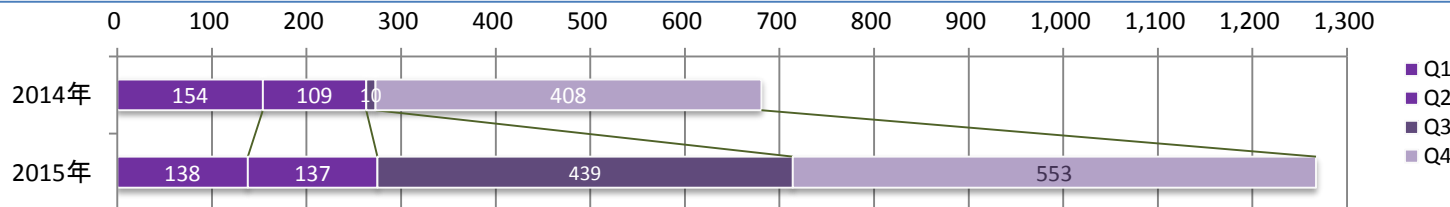
売上高



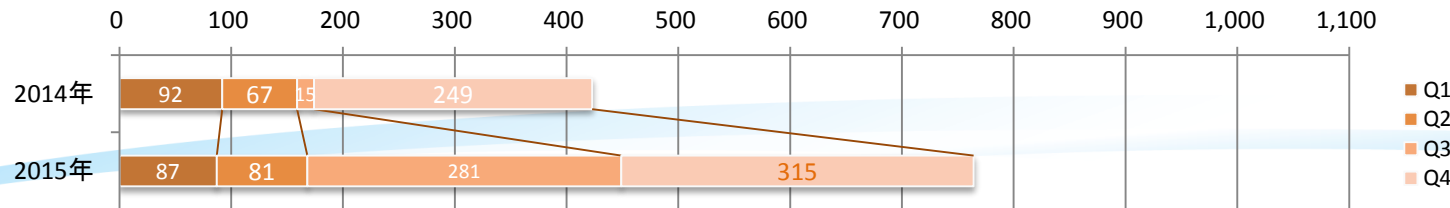
営業利益



経常利益



当期純利益



2016年12月期

通期業績予想

2016年12月期通期の業績予想について

当社グループの主力事業であるオペレーティング・リース事業における航空機部門、船舶部門並びにコンテナ部門共にレツシーからの引き合いが途絶えることなく、潜在的な案件数は豊富な状態が続いております。また、環境エネルギー事業においても、潜在的な案件数は豊富にあり、案件の内容を慎重に精査し、成約に結びつけております。当期につきましても、引き続き、当該事業の案件組成が順調に進み、商品出資金の販売につきましても、依然として顧客（投資家）からの強い需要を背景に好調に推移する見通しであります。

さらに、昨年10月からは、経年航空機のエグジットをターゲットにしたパーツアウト需要の高まり、底堅い顧客ニーズに支えられた航空機パーツの高収益性に着目し、航空機を対象としたパーツアウト・コンバージョン事業を開始いたしました。当該事業は、航空機のライフサイクルのトータルマネジメントを行う観点からも、高度な専門性により、より安全なポートフォリオ管理が可能となり、且つ高い収益性が期待できる事業であります。当社グループは、これまでの航空機を対象としたオペレーティング・リース事業の組成・販売を通じて培ったノウハウ、ネットワークを活用すると共にエグジットのリスク軽減を図ることで、当該事業との高いシナジー効果が期待でき、当社グループの更なる収益拡大を図ることにより、更なる業績拡大に貢献するものであります。

当期は、上記事業を3本柱として、高い水準での増収・増益を達成し、東証1部市場への指定替えを目指してまいります。

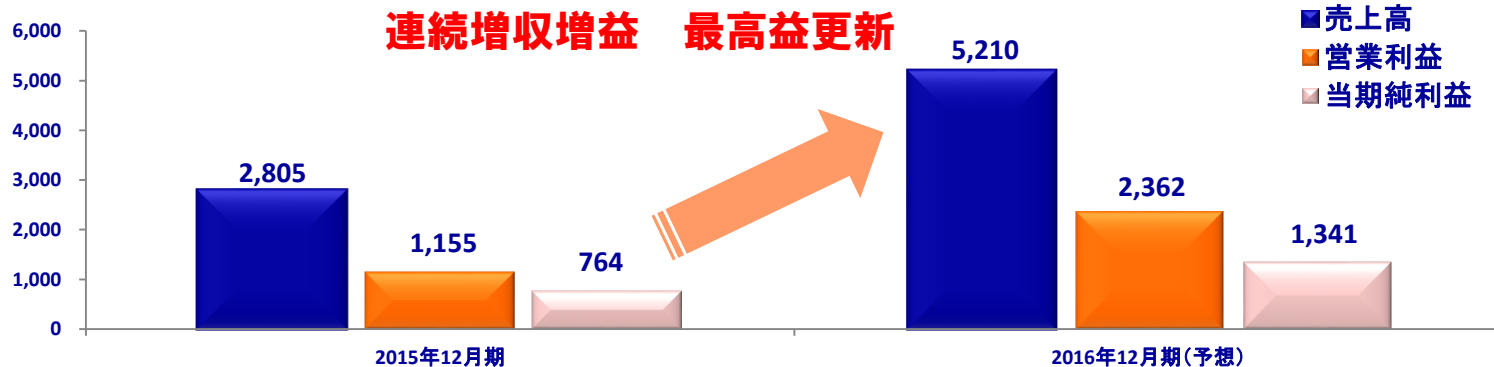
2016年12月期 業績予想

JIA

株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー

更なる業容拡大を推進し、連続増収増益、最高益更新を目指します

(百万円)	2015年12月期 (実績)	2016年12月期 (予想)	通期予想 増減額	通期業績予想 増減率
売上高	2,805	5,210	2,405	85.7%
営業利益	1,155	2,362	1,207	104.4%
経常利益	1,267	2,232	965	76.1%
当期純利益	764	1,341	577	75.5%
1株当たり当期純利益	68円96銭	121円80銭	52円84銭	76.6%



■ 当社の成長戦略

航空機を対象としたパーツアウト・コンバージョン事業の開始

- ▶ 世界の航空機需要は堅調、今後20年間で約14,000機以上もの航空機が退役
- ▶ 経年航空機のエグジットをターゲットにしたパーツアウト需要の高まり

- ・パーツアウト事業とは、退役航空機の機体を解体し、その各部品を在庫管理し、世界中のユーザー（整備会社、リース会社、航空会社等）へ販売するもの。
- ・コンバージョン事業とは機齢の経った旅客機を輸送機等に改造しリサイクルするもの。

当該事業は、航空機のライフサイクルのトータルマネジメントを行う観点からも、高度な専門性により、より安全なポートフォリオ管理が可能となり、且つ高い収益性が期待できる事業であります。

海外子会社JIALクセンブルクの設立 既存事業とのシナジーを最大化し、業績拡大を図る

Valliere Aviation社との資本業務提携

名称	Valliere Aviation S.A.
所在地	フランス共和国シャトルー(Châteauroux)市
代表者の役職・氏名	President & CEO・Grégoire Lebigot
事業内容	パーツアウト・コンバージョン事業
設立年月日	2007年11月27日

LEシステム株式会社との資本・業務提携について

2015年5月14日、LEシステム株式会社との資本・業務提携について

LEシステム株式会社が取り扱うバナジウムレドックスフロー電池(VRFB)は開発歴史が古く、多くの設置実績を持つレドックスフロー電池の技術を元にしており、更に安価に、安全に、大容量の電力を長期に安定して備蓄するための技術改良を行い、従来のレドックスフロー電池や他のバッテリー技術と比較して多くの優位性を持つ技術としています。

昼夜の電力利用格差を蓄電技術により埋め、平滑化することは世界のエネルギー政策の柱であり、自然エネルギー等で発生した電力を無駄にせず利用することは、地球温暖化防止に寄与することであり、また災害時・非常時のための必要な電力を備蓄することで人命保護を可能にします。

当社は、2014年より、太陽光発電を始めとする環境エネルギー事業を推進しておりますが、同社はソーラーパネルの開発やバイオマスに関する高いノウハウを持っており、また、環境コンサルティングの実績も多く積んでいることから、同社が有する製造開発技術と当社が有する投資ネットワーク及びファイナンス技術とを相互に補完する包括的業務提携を行うことで、両社の関係を一層深めると共に、シナジー効果の創出による企業価値の増大と環境エネルギーの普及を通じた相互の事業発展を目指すことを目的としております。

名称	LEシステム株式会社
所在地	福岡県久留米市東合川2-3-39
代表者の役職・氏名	代表取締役 佐藤純一
事業内容	レドックスフロー電池の研究・開発・製造・販売 ソーラーパネル(LGITEK製(台湾))の輸入・販売・施工 バイオマス関連施設のコンサルティング・設計・施工

プライベート・エクイティ投資事業の開始

第1号案件:株式会社日本マンパワーのグループ会社、株式会社NMPスペシャリスト
全株式の取得

当社顧客である全国の優良な中堅・中小企業や人材不足に悩む上場企業向け人材供給
ならびに人材育成・人材教育及びキャリアアップ事業への参画を図る。
今後は、ITと人材事業との融合を図り、同社の3年後の上場を目指す。

会社概要

名称	株式会社NMPスペシャリスト
所在地	東京都新宿区市谷本村町3-22ナカバビル2階
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 橋本健志
会社設立	2000年7月(創業:1963年)
事業内容	一般人材派遣事業、人材育成/研修業務、各種業務ソフトウェアの設計/開発等

日本証券新聞社及び日本証券新聞リサーチの全株式の取得（子会社化）し、 メディア関連事業・IR支援事業の開始

2015年9月1日、株式会社日本証券新聞社及び株式会社日本証券新聞リサーチの全株式を取得（完全子会社化）

昭和19年5月に日本証券取引所（現東京証券取引所）の機関紙として創刊された日本で最も長い歴史を誇る証券・金融専門紙「日本証券新聞」を通じて、当社が持つ地方銀行や関係諸機関とのネットワークを最大限活かし、様々な金融情報を提供し、長年蓄積されたデータやノウハウの活用により全国の上場企業のIR業務全般をお手伝いいたします。



当社グループ事業とのシナジーを最大化し、業績拡大を図る

名称	株式会社日本証券新聞社
所在地	東京都中央区日本橋茅場町2-16-1
代表者の役職・氏名	代表取締役会長 白岩直人 代表取締役社長 天野秀夫
事業内容	新聞・出版事業、広告事業

株式会社日本証券新聞リサーチ
東京都中央区日本橋茅場町2-16-1
代表取締役社長 有賀勝久
広告・IR事業

あすかグリーンインベストメント株式会社（AGI）との資本・業務提携

2015年9月28日、あすかグリーンインベストメント株式会社の株式を取得（50%）

AGIは再生可能エネルギーの開発やバイオマスに関する高いノウハウを持っており、環境ビジネスに関するコンサルティング・アドバイザーとしての実績も多く積んでいることから、AGIが有する環境ビジネスのノウハウと当社が有するファイナンス技術や日本国内における当社取引先のユニーク且つ競争力の高い技術を活かしながら、新興諸国や周辺地域にエネルギーを供給し社会に貢献すること、併せて、シナジー効果の創出による企業価値の増大と世界規模における再生可能エネルギーの普及を通じ、相互の事業発展を目指します。

名称	あすかグリーンインベストメント株式会社
所在地	東京都千代田区麹町4-3-3
代表者の役職・氏名	代表取締役 栗田 永幸
事業内容	環境ビジネス（再生可能エネルギー、省エネルギー、CO2排出権取引、コンサルティング・アドバイザー等）

環境エネルギー事業における新たな取り組みについて

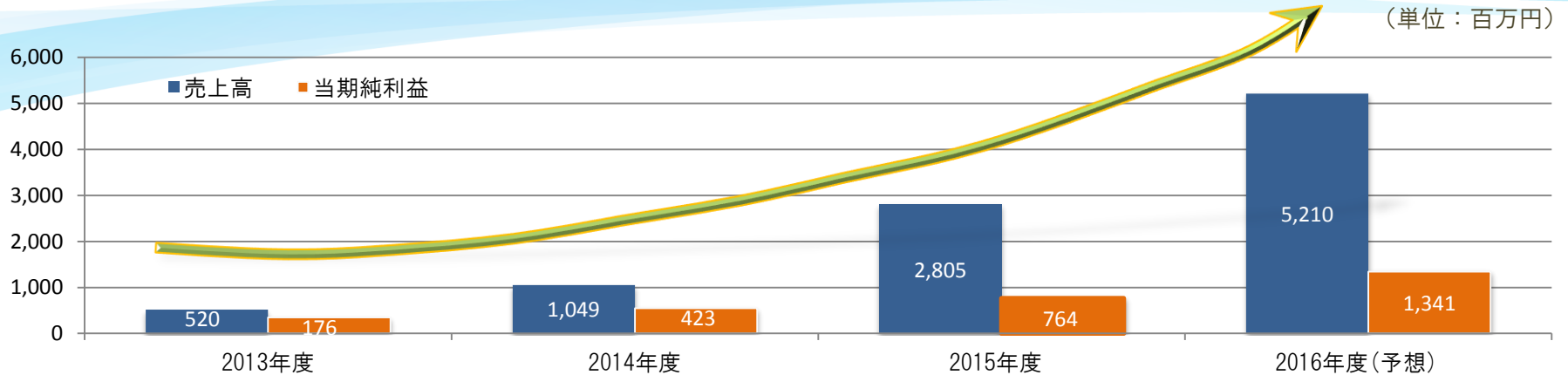
2015年10月27日、フジ・エコ・テクノス株式会社の株式を取得（46.7%）

FET社は、有機物を含む排水を生物処理槽にて微生物により有機物分解することにより発生した汚泥に水撃圧を加えて生物処理槽へ返送することができる新しい汚泥削減システム（水撃法）を開発し、特許を取得しております。同システムの活用により、易分解性の細胞内物質が微生物の餌として容易に有機物分解されるため、最終的な余剰汚泥が減量され、余剰汚泥の処理コストを大幅に削減することが可能となります。

下水処理によって発生する汚泥の量は年々増加しておりますが、下水汚泥は有用なバイオマス資源でもあり、メタン発酵処理の効率を高める効果があり、また、同社は、噴流炭化システムの開発を行っており、畜産糞用のメタン発酵に展開することにより、液肥処理が容易となります。これらの技術は、世界レベルにて通用する高い技術であり、今後、当社が進めていくバイオマス発電事業等に大きく寄与するもので、当社は、本年5月にレドックスフロー電池の技術、ソーラーパネルの開発やバイオマスに関する高いノウハウを持ち、環境コンサルティングの実績も多く積んでいるLEシステム株式会社と、また9月にはウクライナ、カザフスタンの他、主に中央アジア、南アジアなどの国々において、再生可能エネルギー事業や省エネルギー事業等を展開しているあすかグリーンインベストメント株式会社と資本・業務提携を行いました。更にFET社が有する開発技術を通じて、国内のみならず海外においても積極的に事業を展開し、当社グループが推進する環境再生エネルギー事業におけるシナジー効果の創出による企業価値の増大と再生エネルギーの普及を通じた事業発展を目指します。

名称	フジ・エコ・テクノス株式会社
所在地	大阪府大阪市千東住吉区
代表者の役職・氏名	代表取締役 四辻 明信
事業内容	汚泥処理装置、排水処理装置、バラスト水処理装置、各種環境改善装置等のシステム等のシステム開発、製造、販売及び技術指導等

当社の成長戦略について



1st Strategy : 商品別シェアの高い航空機オペレーティング・リースにおいて特色があり、競争力の高い商品を出し、規模の拡大を図る

2nd Strategy : 知見があり、参入障壁が比較的高く、物件価値が比較的安定しているコンテナを使ったオペレーティング・リースの商品を提供しラインナップの充実を図る

3rd Strategy : オペレーティング・リースに加えて、現在注目度の高い太陽光発電事業を中心とした環境エネルギー事業を強化していく

4th Strategy : 当社主力商品を必要とする優良中小、中堅企業の顧客基盤を十分に拡充しつつ、M&Aアドバイザー事業、不動産事業、事業承継ファンド等、他の金融ソリューション提供へ繋げる

企業価値の増大に向けた成長戦略の推進

オペレーティング・リース事業、環境エネルギーファンド事業、パーツアウト・コンバージョン事業への注力

組成面

旺盛な投資家ニーズに対応した案件供給
新規借入人の開拓
安定かつ機動的な資金調達力の確保
運用型商品の開発

販売面

全国の金融機関や会計事務所並びに
コンサルティング会社等との綿密な連携
販売ネットワークの拡充

全国に広がる幅広い投資家層ニーズにマッチングした最適な金融商品の提供
→**純利益ベースで每期50%以上の増益を目指す**

取扱商品の拡大

オペレー
ティング・
リース事業

環境エネルギー
ファンド事業

M&A
アドバイザー
事業

プライベート
エクイティ
投資事業

メディア関連・
IR支援事業

パーツアウト・
コンバージョン
事業



今後の課題

資金調達枠
の拡大


ビジネス
マッチング
契約先の
拡大

環境エネルギー事業
の積極的展開

企業価値の増大

優秀な人材
の確保

顧客ニーズに
マッチした
ソリューションの
開発と提供



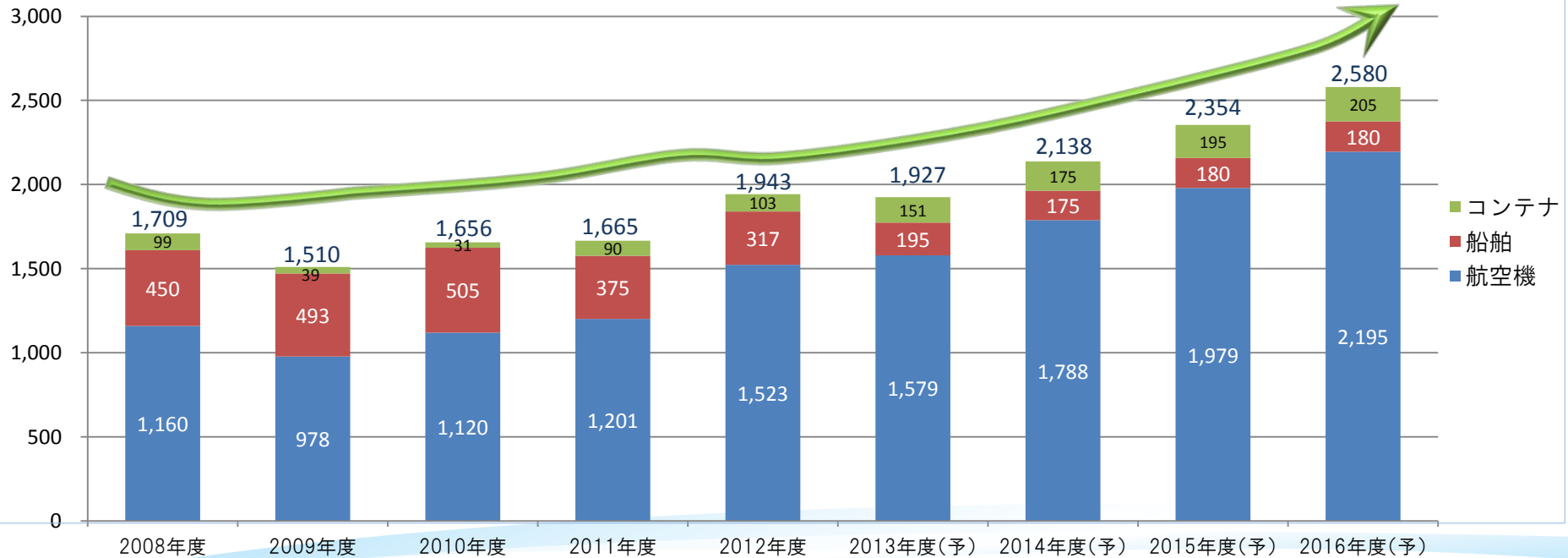
参考情報

オペレーティング・リース市場規模の推移

マーケット状況(矢野経済研究所レポートより当社推定)

商品別市場規模推移

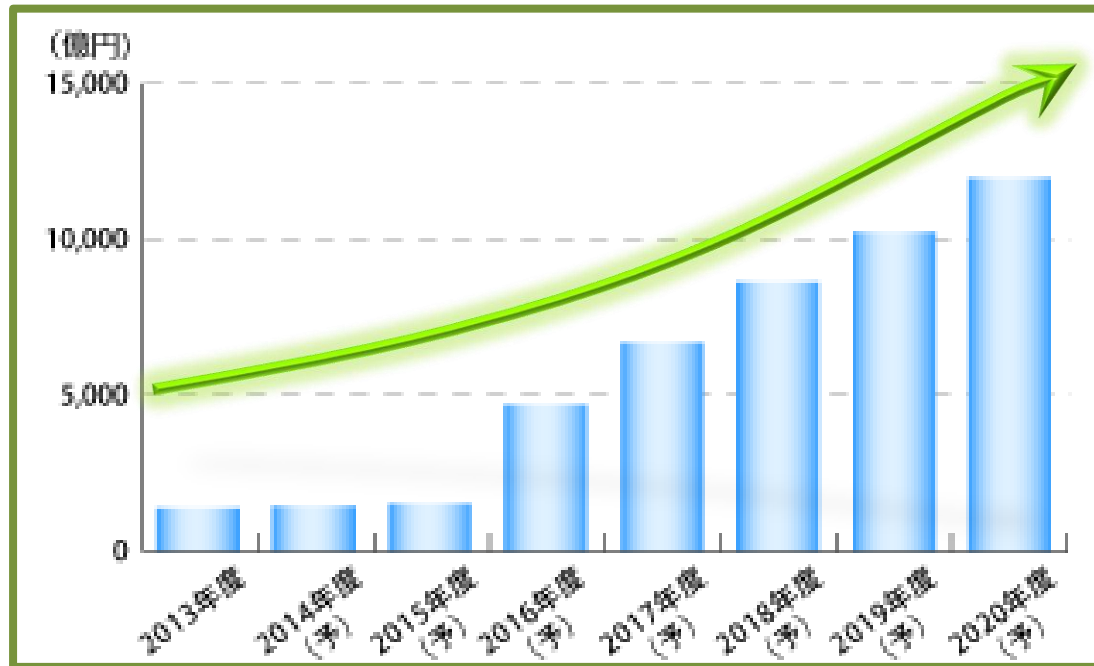
(単位：億円)



グリーン電力市場規模予測

矢野経済研究所レポートより抜粋

グリーン電力市場は、2013年度から2020年度までの年平均成長率が36.6%で推移し、2020年度には、1兆2,000億円規模へと拡大予測



※グリーン電力とは、太陽光発電や地熱、バイオマス等の再生可能エネルギー等による発電電力を指す。グリーン電力は、環境負荷が少ない電力であるため、他の一次エネルギーを利用し発電した電力よりも高い環境価値を持つ。

本資料における注意事項等(Disclaimer)

- 本資料に掲載しているIR情報は、株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー（以下、当社）の財務情報、経営指標等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。
また、本資料の情報の掲載は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。
- 本資料に掲載している情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。
- 本資料に掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。

【IRに関するお問い合わせ先】 株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー 広報・IR部
TEL: 03-6804-6805
URL: <http://www.jia-ltd.com/>